

2018年1月16日

関係機関各位

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部長
轟 博志

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 教員公募

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、本学アジア太平洋学部では、下記の要領で教員を公募いたします。つきましては関係各位へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集分野・人数・任用職種など

専門分野	募集人数
開発学(開発行政或いは開発政策)	1名

任用職種

- 任期制教員(テニュア・トラック)

※候補者の経歴等により、テニュア教員として任用される場合もあります。

任用職位

- 教授、准教授または助教 ※任用職位は経験等に応じ、任用決定時に通知します。

担当科目等

- 開発学に関連した大学院及び学部科目を担当して頂きます。さらに研究活動に従事し、大学行政に必要な業務を遂行できる方を公募します。
- 「開発政策」「開発政治論」「開発学入門」「インターンシップ」「スタディスキル・アカデミックライティング」等の科目の中から講義できる方。
- 学部科目は英語と日本語で開講され、大学院科目は全て英語で開講されています。また、学内業務は英語あるいは日本語で実施しています。そのため、日本語だけではなく英語で授業ならびにその他業務の実施が可能である必要があります。

応募条件

以下の①～④を満たす方。

- ① 博士もしくは Ph.D.の学位を有するもの、又はそれと同等の業績が認められるもの。
- ② 開発行政或いは開発政策(社会福祉や保健などの社会開発を含む)での優れた研究歴や実務経験があること。政府機関あるいは国際機関での勤務経験があることが望ましい。
- ③ 大学院で、開発行政或いは開発政策を担当できる。学部で、開発学、学生インターンシップ、その他の関連する授業を担当できる。
- ④ 日本語だけではなく、英語で授業や業務上の議論をすることに支障がないこと。

2. 任用日付：原則として2018年10月1日

3. 任用期間：

5年間(「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員)

【テニュア・トラック制度について】

本学では、テニュア・トラック制により採用された任期制教員を対象に、任用後3年目後半に、教育・研究・大学行政等の実績について学内審査を行い、学内規程による審査基準を満たした場合には、任期を定めず定年まで雇用する職(テニュア教員)への地位変更を行う制度を有しています。本学における研究業績の評価は、査読付き公刊論文を中心に行ないます。

なお、3年目での審査で地位変更が認められなかった場合は、任用後4年目での再審査対象の機会があります。

テニユア教員の定年は、教授は65歳、准教授は60歳です。

4. 雇用条件：

本学規程による。研究支援制度(個人研究資料費、研究旅費の支給)あり。

5. 所属：アジア太平洋学部

6. 期待される資質：

- ①立命館アジア太平洋大学の理念、基本目標および特徴に賛同し、本学での教育に熱意を持っている者。
- ②アジア太平洋地域の特定の地域に精通しており、当該地域に焦点を当てた教育実績、調査・研究実績があることが望ましい。

7. 提出書類:各1部提出のこと。

①～⑥、⑫の様式および記入要領は下記ホームページよりダウンロードしてください。

URL: www.apu.ac.jp の「採用情報」

- ①履歴書(本人の署名または記名捺印、写真添付(40mm×30mm)) 【所定様式1】
- ②教育研究業績書 【所定様式1】
- ③主要教育・研究プロジェクト等実績書 【所定様式2】
- ④上記①～③Microsoft Word データ(署名捺印、写真は不要。CD-Rにて提出のこと。)
- ⑤言語能力申告書 【所定様式3】
- ⑥担当可能科目リスト 【所定様式4】
- ⑦志望理由書(「立命館アジア太平洋大学への抱負」等について) 【様式自由】
- ⑧主要な業績(著書または論文)計3点(コピーも可)
- ⑨上記⑧の概要、日本語は各400字、英語は各A4用紙1枚以内 【様式自由】
- ⑩推薦状 2通以上(本人と推薦者との関係を明記し、推薦者による厳封のこと) 【様式自由】
- ⑪最終学歴の証明書(学位記の写しでも可)
- ⑫提出書類確認票 【所定様式5】

<注意>

※上記①～⑦と⑨については、日英で提出すること。

※審査過程で、必要な場合、業績の追加的提出を求められることがあります。

※採用決定後、本学所定の書式による健康診断を受けていただく必要があります。

※提出書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。なお、応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規程に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。

8. 応募締切:

2018年4月27日(金)(郵送、本学必着)

9. 書類送付先:〒874-8577 大分県別府市十文字原1丁目1番

立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス気付
教育人事担当 宛

※ 応募封筒には『APS (開発学)教員応募書類在中』と朱書き、書留郵便で送付すること。

※ 照会先:立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス

E-mail: frecreuit@apu.ac.jp

件名「APS (開発学)教員募集」

10. その他:採用審査の面接に際して、面接担当者を学生に見立てた模擬講義を行って頂きます。

以上

本学に関する案内はホームページ(URL:www.apu.ac.jp)をご参照ください。

立命館アジア太平洋大学 雇用条件（処遇）について

1. 教員の給与（月額本俸、通勤手当および賞与を合算した年間支給額）

学内規程による。

（参考例）

- ・助教 約 495～777 万円
- ・准教授(35 歳) 約 839 万円
- ・教授(50 歳) 約 1,175 万円

上記は過去の実績であり、保証されるものではありません。

2. 福利厚生

(1) 住居の提供（専任教員、特任講師、任期制教員対象）

学校法人立命館が借り上げた住居を、関連企業を通じて提供します。

住居費の補助（月額）

居住者数 （教員本人および同居家 族）	補助基準額（家賃には共益費を含み、 駐車場利用料は含まない）
1 人（本人のみ）	家賃相当額（上限 60,000 円）
3 人まで	家賃相当額（上限 80,000 円）
4 人以上	家賃相当額（上限 100,000 円）

詳細はお問い合わせください。

(2) 教育・養育費補助（専任教員、特任講師、任期制教員対象）

満 25 歳未満の子をもつ教職員で、申請を行った者に対し、下記金額を支給します。

教育・養育費補助手当（月額）

種別	支給額	
	私立	国公立
保育所	5,000円	5,000円
幼稚園	10,000円	5,000円
小学校	10,000円	5,000円
中学校	20,000円	10,000円
高等学校	30,000円	15,000円
専修学校	30,000円	15,000円
高等専門学校・短期大学	40,000円	20,000円
大学	40,000円	20,000円
大学院	50,000円	25,000円

所定の条件があります。詳細はお問い合わせください。

(3) 選択型福利厚生サービス

株式会社 JTB ベネフィットが提供する選択型福利厚生サービスがあります。